

## アレルギー性結膜炎

春になつたら目がかゆくてしかたがない、真っ赤になる。という経験は花粉症の人も多いと思います。ある年突然、目がかゆくてしょぼしょぼするという症状が出るようになるのが季節性アレルギー性結膜炎です。

春の花粉症が有名ですが、原因となる植物は季節ごとに咲くため、春以外にも起ります。

また、年中症状が出ることもあり、これを通年性アレルギーと呼びます。こちらは家や職場などのハウスダストなどで起ります。動物、食物で引き起こされるアレルギー性結膜炎もあります。

人は免疫というシステムを使つて外敵から体を守つています。ウイルスや細菌などの異物を抗体が排除する仕組みです。しかし免疫が狂い、自分の体に影響を与える状態になつた病気の一つがアレルギーです。アレルギーの人は、花粉などに反応

するIgEという抗体が体でたくさん作られています。アレルギー検査ではこの数値を測定しています。治療には抗アレルギー点眼薬、ステロイド点眼薬を使用します。抗アレルギーの内服薬を使用することもあります。

特定の花粉で症状が出ることが分かっている場合は、花粉飛散開始の1か月～2週間前に抗アレルギー点眼を開始することで、ピーク時の症状が軽減します。

毎年ひどい花粉症で困っている人は、症状が出る前に眼科を受診し点眼を開始することをおすすめします。また、コンタクトレンズはなるべく控え、眼鏡にしましょう。

吹田市医師会

小長谷 奈美